

~URLアクセス・ウェブアクセス解析の計測のタグをGoogleタグマネージャーに設定する方法~

最新更新日:2023年2月14日



トリガーを新規作成をします。

①「トリガー」を選択し、②「新規」をクリックします。



トリガーの設定画面で、③「鉛筆マーク」をクリックし、 トリガーのタイプを選択で、④「ページビュー」を選択します。



このトリガーの発生場所を⑤「すべてのページビュー」にして、 ⑥トリガーの名前を変更したら、⑦「保存」をクリックします。

 < < < < < 	すべてのアカウント > サンプル マー	Q 検索ワ-	-クスペース			?	:
ワークスペース バージョン	管理		1744-074030-12	ワークスペースでの変更数: 6	プレビュ	-	公開
現在のワークスペース Default Workspace >	トリガー				٩	新規	
	□ 名前 ↑	イベントタイプ	フィルタ	タグ・量	最終更新日		
サマリ−	SalesCrowdトリガー	ページビュー		0			
▶ タグ							
● トリガー							
■ 変数							
フォルダ							
D テンプレート							

作成したトリガーが、正しく保存されていれば完成です。



次に、タグを新規作成していきます。

⑧「タグ」を選択し、⑨「新規」をクリックします。



タグの設定画面で、⑩「鉛筆マーク」をクリックして、 タグタイプを選択で、⑪「カスタムHTML」を選びます。

7



12HTMLの中に、埋め込みタグを記載します。

 ← ◆ タグマネージャー ^{すべてのア} × SalesCrowd □ 		保存
ワークスペース バージョン 管理	✓ document.writeをサポートする ⑦	
現在のワークスペース Default Workspace > クグ	↓ F細設定 タグ配信の優先度 ③	
<u>רעדת</u>	カスタムのタグ配信スケジュールを有効にする	
 タグ トリガー 	□ 公開されたコンテナでのみ、このタグを配信する ②	
■ 変数	タク呼び出しオフション 1回のイベントにつき1度 ▼ 	
 フォルタ テンプレート 	> タグの順序付け ②	
	 追加のタグメタデータ ② タグ名を含める タグ名のキー ③ data-token エー エー (15) エー (15) エー (15) (1	

③「document.writeをサポートする」にチェック入をれます。
 ④追加のタグメタデータを開き、「タグ名を含める」にチェックを入れます。
 ⑤タグ名のキーに、「data-token」と入力します。

:

۲



トリガーの中にある、10「鉛筆マーク」をクリックし、 10トリガーの選択で、作成したトリガーを選択します。 .



18タグの設定、19トリガーが正しく設定されているか確認し、 20「保存」をクリックします。

※トリガーが「ページビュー」になっているかを必ずご確認ください。

÷	💠 タグマネージ	すべてのアカウント > サンプル マー	Q 検索ワークス/	ペース		?	21
י ר	ークスペース バージョン	管理		ワークスペースでの変更数: 7	プレビュ	- [[
現在 De	Eのワークスペース fault Workspace	タグ			٩	新規	
		□ 名前 ↑	タイプ	配信トリガー	最終更新		
	サマリー	SalesCrowd	カスタム HTML	SalesCrowdトリガー	1100		
	タグ						
۲) トリガー						
	2 変数						
	フォルダ						
D	テンプレート						

作成したタグが、正しく保存されていれば完成です。

最後に迎タグの「公開」をクリックして、設定完了となります。